

記入例

給水装置修繕届出書

届出日を記入してください。

平成28年 4月 1日

(宛先)

名古屋市上下水道局長

漏水に係る給水装置の修繕を行う

ご使用の住所、お客さま名は「水道ご使用量のお知らせ」に記載されているものを記入してください。連絡先は、営業所の営業時間に連絡が可能な電話番号を記入してください。お客さまご自身での記入をお願いします。

お客さま記入欄	ご使用の住所	名古屋市中区三の丸三
	お客さま名 (自署)	水道 太郎
	連絡先(日中連絡先)	TEL090-1234-5959
	備考	

※ご使用の住所、お客さま名は「水道ご使用量のお知らせ」に記載されているものをご記入ください。

※必ず連絡先(日中連絡先)をご記入ください。連絡確認後、使用量の更正をさせていただきます。

修繕工事施工証明書

指定給水装置工事事業者記入欄	修繕箇所及び修繕内容 (該当のNo.を○で囲んでください。)	No.	漏水箇所	修繕箇所及び修繕内容
		1	地中漏水	メータから3m下流の地中配管 φ13mmチーズ部取替
		2	筐内漏水	
	3	その他		
	修繕受付年月日	平成 28 年 3 月 1 日		
	修繕完了年月日	平成 28 年 3 月 15 日		
	水道メータ番号 修繕後の指示値	(口径) 1 3	(型式) P D	(番号) 1 2 3 4 5 6 7
		修繕完了時の指示値 (7 5 8 m ³)		
	上記のとおり施工したことを証明します。			
		平成28年 3月15日		
	名古屋市上下水道局指定給水装置工事事業者			
	指定番号	1 2 3 4	号	
	事業者名	水道工事株式会社		
	代表者名	代表取締役 修繕 次郎		
		(印)		

メータ指示値を記入してください。

営業所記入欄	お客さま番号	装置番号
	— —	
	(備考)	名古屋市上下水道局指定給水装置工事事業者の印(法人にあっては法人の代表者印)を押印してください。

この届出書は担当の上下水道局営業所にご提出ください。(裏面参照・郵送可)

※鉛筆、消せるボールペンは使用しないでください。

※訂正の際は誤字を二重線で消し、訂正後必ず訂正印を押印してください。

記入の際、注意してください。

名古屋市指定給水装置工事事業者さまへ

「給水装置修繕届出書」発行の際のお願い

①「給水装置修繕届出書」は漏水箇所の修繕が完了したことをお客さまに証明する際に発行する書類ですが、下記の低減措置が受けられる条件を満たしている場合のみ発行をお願いします。

●低減措置を受けるための条件

- ・漏水原因がお客さまの過失によるものではないこと。
- ・漏水箇所が地中など確認することが困難なところであること。
- ・漏水箇所の修繕が完了していること（「修繕工事施工証明書」欄により確認できること）。

※トイレでの水漏れ、ビルやマンションの受水槽以降での水漏れについては、この取扱いはできません。

②未記入、誤記入のないようお願いいたします。

※修繕後の指示値は、修繕後にメータ番号を確認する際に記入してください。

誤記入があった場合は、書き直すか、誤字を二重線で消し、訂正後必ず訂正印（証明書に押印してあるものと同じ印）を押印してください。

③鉛筆、消せるボールペンの使用はしないでください。

④発行の際は、お客さま記入欄をお客さまご自身に記入していただき、担当営業所へ提出していただくようご案内ください。（郵送可）

⑤様式は変更して使用しないようお願いいたします。